

「平成 29 年度バッテリー利活用先進モデル構築支援事業」公募と説明会のご案内

平成 29 年 5 月 1 日

一般社団法人いわきバッテリーバレー推進機構(以下、「推進機構」という。)では、市内の事業者等(NPO法人、金融機関等を含む)が、バッテリー利用機器を導入し、バッテリーの効果や重要性について、市民や事業者の意識醸成を図るとともに、新たな利活用を含む先進モデルを構築する取り組みをはじめとする、バッテリー利活用の先進都市の実現に向けた一連の事業を実施します。

本事業はその一環として、市内の事業者等が自らの事業に、超小型電気自動車もしくは搭乗型移動支援ロボットを導入することで、バッテリー利活用の先進都市の構築に貢献することが見込まれるモデル事業を公募し、委託による対象経費の支援を行うものです。(本事業は、推進機構が市からの委託を受けて実施する公募事業です)。

■公募説明会

1. 日程:平成 29 年 5 月 18 日(木)14 時より(13 時 30 分開場)
2. 会場:いわき産業創造館 セミナー室 A(いわき駅前・LATOV6 階)
3. 参加申込:webフォームまたはメール、FAXでお申込みください。
<http://iwakibv.org/jigyo/h29b-model/>

-----事業について-----

■公募受付期間:平成 29 年 5 月 8 日(月)～平成 29 年 6 月 2 日(金)必着

■公募概要

1. 委託対象事業

- (1) 超小型電気自動車(中古を除く)を導入し、利活用モデルを構築する取り組み。
(例:超小型 EV「コムス」)
- (2) 搭乗型移動支援ロボット(中古を除く)を導入し、利活用モデルを構築する取り組み。
(例:セグウェイ、INMOTION 等)

2. 提案主体(申請対象者)

- (1) いわき市に住所を有し、上記の対象事業を実施しようとする事業者や市民団体、高等教育機関、またはこれらが連携した団体・組織。
- (2) 事業者の場合は、事業所、工場等がいわき市に住所を有していれば応募可能です。
- (3) 連携した団体・組織の場合、代表となる事業者が法人格を有していることが必要です。

3. 対象経費

バッテリー利用機器を活用した先進的なモデルづくりに必要な、超小型電気自動車及び搭乗型移動支援ロボットの購入費及びリース料金。

4. 委託金額及び上限

- (1)「超小型電気自動車」は、全対象経費の10%(上限は1台につき税抜7万円)。
- (2)「搭乗型移動支援ロボット」は、全対象経費の30%(上限は1台につき税抜9万円)。

■事業期間

本事業案件採択後の契約締結日から、平成30年3月12日までとします。また、事業期間中は事務局の求めによって経過報告をしていただきます。

なお、事業完了後、3か年間は成果・経過等の報告や、イベント等への協力をしていただきます。

■事業の採択

推進機構により、提案された全ての案件について書類審査を実施するとともに、必要に応じて面談審査を実施します。

■応募方法

下記リンク先から応募書類をダウンロードしてください。

<http://iwakibv.org/jigyo/h29b-model/>

1. 応募書類は、提案書及び添付書類を一部郵送、また電子媒体によるものを一部提出してください。
2. 応募書類は原則として郵送により、一般社団法人いわきバッテリーバレー推進機構事務局に提出してください。(直接持参いただいての受付はできません。)
3. 封書の宛名面に朱書きで「バッテリー利活用先進モデル構築支援事業提案書」と明記してください。

■応募先及び問合せ先

一般社団法人いわきバッテリーバレー推進機構

事業担当者:事務局次長 渡邊

〒970-8043 いわき市中央台鹿島一丁目5番地の12

TEL:0246-28-8400 FAX:0246-38-6125

本事業専用メール: b-model@iwakibv.org

Web: <http://iwakibv.org>